

(共同リリース)

2024年10月28日
 日本航空株式会社
 イオンマーケット株式会社

ピーコックストア全36店舗で 国産SAFの原料となる家庭からの廃食油回収を開始 ～10月30日より横浜市3店舗にてスタート～

日本航空株式会社(東京都品川区、代表取締役社長 鳥取三津子、以下「JAL」)は、イオンマーケット株式会社(東京都杉並区、代表取締役社長 乾哲也、以下「イオンマーケット」)が運営する「ピーコックストア」全店舗において、家庭から出る廃食油の回収ボックスを順次設置し、回収を開始します。

JALは、2050年までにCO₂排出量実質ゼロ(ネット・ゼロエミッション)を目指し、航空機の脱炭素化を推進しています。その一環として、ご家庭から出る廃食油を原料としたSAF(*) (持続可能な航空燃料) 製造に関するプロジェクト「すてる油で空を飛ばう」を実施しています。一方、イオンマーケットはリサイクル商品や無添加商品など、身近にあって無理なく環境への影響を少なくする商品を取り扱うなど、環境への取り組みを進めています。

このたび、両社は共同での環境への取り組みとして、廃食油の回収を開始します。単一事業者の全店舗(36店舗)での展開は初めての試みです。ピーコックストアで回収された廃食油は、2025年に商用開始が予定されている国内初のSAF製造プラントでSAFの原料として活用されます(※SAF製造プラントの完成まではバイオディーゼルに活用されます)。

これからも、JALとイオンマーケットは、持続可能な未来の実現に向けて、環境負荷の低減に貢献してまいります。

廃食油の回収・リサイクルの流れ



*1 Used Cooking Oilの略称 *2 国内SAF製造プラントの完成まではバイオディーゼルに活用されます。

(*)SAFとは、Sustainable Aviation Fuelの頭文字をとったもので、「持続可能な航空燃料」と訳されます。原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガスの排出量の大幅な削減が期待できるとともに、既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料です。

<「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトについて>

航空機の脱炭素化を進めるため、ご家庭の廃食油を回収し、SAFへの再利用を呼びかけるJALが進めるプロジェクトです。店頭で参加費220円(税込)にてご参加いただけます。ご参加いただいた方には、回収ボトル1つとJALオリジナルステッカーを差し上げます。さらに、廃食油の回収を店舗にある二次元バーコードからご報告いただくことで、JALから抽選でプレゼントが贈られます。

「すてる油で空を飛ばう」プロジェクト

URL: <https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

【廃食油の回収について】
1. 回収場所

ピーコックストア 店舗内回収ボックス

磯子店	洋光台店	本郷台店	石川台店
			
回収開始日：10月30日（水） 告知イベント：10月30日（水）			回収開始日： 11月9日（土） 告知イベント： 11月9日（土）、10日（日）

2. 回収日

原則毎日 店舗の営業時間に準じます。

3. 回収方法

ご家庭で集めた廃食油を、回収ボックスに直接流し込みます。



※店舗で回収できる油は次のとおりです。ご確認の上、店舗にお持ちください。

回収できる油	
常温で 液体 の植物性油 (例) サラダ油、ごま油、なたね油、コーン油、紅花油、米油、大豆油、ヒマワリ油、オリーブオイル 等	
回収できない油	
1. 常温で 固形 の植物性油	(例) マーガリン、ショートニング、パーム油、ヤシ油
2. 鉱物系油	(例) 灯油、エンジンオイル
3. 動物性油	(例) バター、ラード、魚油、鯨油
4. 食品や香辛料など混ざった油	(例) ドレッシング、ラー油、ネギ油、フレーバーオイル
5. 事業系油	(例) 飲食店など事業から出る油